

令和5年度

第2回江別市緑化推進審議会

日時 令和6年2月2日（金）

午前10時00分～

場所 江別市民会館21号室

次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

報告事項

第1号 第2次江別市緑の基本計画（素案）に対する意見公募（パブリックコメント）の実施結果について

審議事項

第1号 第2次江別市緑の基本計画（案）について

4 その他

5 閉 会

【資料】

資料1 第2次江別市緑の基本計画（素案）に係る意見公募（パブリックコメント）の実施結果と市の考え方について

資料2 第2次江別市緑の基本計画（案）

令和5年度第2回江別市緑化推進審議会会議録(要旨)

と き	令和6年2月2日(金)午前10時00分～午前10時45分	
ところ	江別市民会館21号室	
出席者等	委員	【8人】 大原副会長、郷委員、門脇委員、河村委員、佐賀委員、田原委員、石澤委員、藤岡委員 ※小坂会長、菊地委員は欠席
	事務局	【5人】 斉藤生活環境部次長、谷口環境室長、村田環境課参事、星野環境保全係長、廣川環境保全係主任
	傍聴者	【1人】
1. 開会宣言		
谷口室長	<p>皆さん、本日はお忙しいところご出席いただきありがとうございます。</p> <p>私は、本日、司会進行を担当いたします環境室の谷口でございます。どうぞよろしくをお願いします。</p> <p>本日の委員の皆さんの出席状況であります。小坂会長、菊地委員から欠席とのご連絡をいただいており、10人中8人の出席ですので、江別市緑化推進条例施行規則第13条第2項の規定を満たしており、本審議会が成立していることをご報告いたします。</p> <p>それでは、これより令和5年度第2回江別市緑化推進審議会を開会いたします。開会に当たり、大原副会長にご挨拶をお願いいたします。</p>	
2. 副会長あいさつ		
3. 議事		
谷口室長	<p>ありがとうございました。</p> <p>緑化推進審議会の公開について、ご説明いたします。</p> <p>市では、支障のない限り審議会等は、公開することを原則としております。この審議会でも傍聴者を認めております。</p> <p>また、会議の議事録につきましては、発言者の氏名と発言内容を市のホームページ等で公開しますのでご了承願います。</p> <p>なお、傍聴者が議事に支障となるような行為を行った場合は、本日は副会長の判断で退席していただくことができます。</p> <p>本日、1人の傍聴希望の方がございますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>副会長、よろしいでしょうか。</p>	
大原副会長	(了承)	
(傍聴者入室)		
谷口室長	<p>それでは、ここからは、大原副会長が議長となり議事を進めていただきたいと思います。</p> <p>大原副会長、よろしくお願いいたします。</p>	

<p>大原副会長</p>	<p>これ以降、次第に沿いまして議事を進めて参ります。 まず報告事項第1号、第2次江別市緑の基本計画(素案)に対する意見公募(パブリックコメント)の実施結果について、でございます。 これは前回審議会で皆様に議論いただきました第2次江別市緑の基本計画(素案)に対し、意見公募、パブリックコメントをした結果ということでございます。皆さんのお手元の資料1になりますが、その結果を事務局からご紹介いただいて、それに対しての変更事項に関しましては、次の審議事項とはなりますけれども、パブリックコメントに関わるところに関しましては、あわせてご紹介いただくというふうに考えております。 それではパブリックコメントを受けての結果について事務局からの説明をお願いいたします。</p>
<p>星野係長</p>	<p>報告事項第1号 第2次江別市緑の基本計画(素案)に対する意見公募(パブリックコメント)の実施結果について、ご説明いたします。 資料1をご覧ください。 初めに、今回の意見の募集につきましては、令和5年11月28日から令和5年12月27日まで意見を募集し、4人の方から14件の意見の提出がありました。 次に、緑の基本計画への意見の反映状況につきましては、A「意見を受けて案に反映するもの」が1件、B「案と意見の趣旨が同様と考えられるもの」が5件、C「案の変更はないが、今後の参考等とするもの」が8件、D「案に反映しないもの」とE「その他の意見」はありませんでした。 表紙をめくっていただき、1ページをご覧ください。 寄せられたご意見と市の考え方について記載をしております。 左端にNo.がありますが、No.1のご意見は一人目の方、No.2とNo.3の2件が二人目の方、No.4からNo.9の6件が三人目の方、No.10からNo.14までの5件が四人目の方からのご意見です。 このうち、意見の反映状況Aの意見を受けて計画案に反映する内容につきましては、資料2ページ目のNo.8、クマの市街地への出没を遮断する考えについてのご意見です。 ここで、資料2の第2次江別市緑の基本計画(案)の25ページをあわせてご覧ください。ご意見に対する市の考え方としましては、25ページの項目の三つ目で、エコロジカルネットワークとして、野生の生き物の移動のため、生息地をつなげる生態的な回廊を確保することを記載しておりますが、ヒグマは市内にはもともと生息していないため、生態的な回廊の中では想定していませんが、近年市内に出没していることを踏まえ、ヒグマ出没時の対策を計画に記載することとしました。記載を加えた部分は、25ページの項目の二つ目「野生生物との共生」の5行目、「近年市内で出没が確認されているヒグマについては、注意喚起の情報発信を迅速に行い、近隣自治体と連携して被害防止の対策を行います。」という部分です。 資料1に戻りまして、意見の反映状況のうち、Bの計画案と意見の趣旨が同様と考えられるものにつきましては、緑地への不法投棄への対策、公園の活用、街路樹の管理や樹種の選定、緑道や河川などを繋ぐネットワークに関するご意見で、こちらにつきましては、計画に基づいて取り組んでいくこととしております。 Cの計画案の変更はないが、今後の参考等とするものにつきましては、落ち葉の清掃、計画の全般的な考え方、街路樹の移動、住宅の緑化、公園の具体例、庭木の再利用などに関するご意見で、今後の参考とさせていただくこととしております。 この意見公募の結果につきましては、今後、ご意見をいただいた方に直接お知らせするとともに、ホームページで公表する予定です。 説明は以上でございます。</p>

大原副会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>これまでの復習をしますと、前回の審議会で皆様からいただいた意見を反映した素案に対して、令和5年11月28日から令和5年12月27日までのほぼ1ヶ月の間、パブリックコメントを募集したということです。</p> <p>4名の方から14件のご意見をいただいて、私も目を通させていただきましたけれども、皆さんよくご覧になっており、様々なご意見をいただいたというふうに思っております。</p> <p>そして、今回の素案に対して意見を反映する必要がある「A」と判断されたものが1件ございます。今ご説明がありましたように、25ページ、26ページをご覧いただくと、そのエコロジカルネットワークのイメージがわかると思います。</p> <p>ちょうど昨年、この会議が行われたときに、野幌森林公園で、ヒグマの出没があったかと思いますが、そういった際に、エコロジカルネットワークを作ると、そこからヒグマなどが入ってくるのではないかというご意見です。</p> <p>本来であればエコロジカルネットワークは、生物が移動できるような緑を充実させようということでは考えられているものですが、それを作ることによってかえってヒグマが来てしまうのではないかという危惧がこのご意見であると私は思っております。</p> <p>それに関しましては、ある程度反映しながらも、市街地には来ないように、またそういうことが起きたときには迅速に対応するようにということを反映したのが、今ご説明のあった25ページになっているかと思っております。</p> <p>委員の皆様でお気づきの点がございましたら、ご発言いただければと思います。</p>
委員一同	なし
大原副会長	<p>特にご質問ご意見がなければ、先ほど事務局から、このご質問、ご意見をいただいた方々にはご説明されるということでございました。私としては、積極的なご意見をいただいたというふうに思っております。</p> <p>それでは次に審議事項第1号、第2次江別市緑の基本計画(案)について、です。</p> <p>報告事項では、素案に対するパブリックコメントを受けて変更したところを主にご説明いただきました。</p> <p>次に素案から案ということで、基本計画を策定するに当たり、パブリックコメントを受けたところと、事務局及び皆様からのご意見を反映させたところについて、基本計画の冊子をご覧いただきながら、変更点を皆様に見ていただこうと思っておりますので、事務局から、計画(案)についてのご説明をお願いいたします。</p>
星野係長	<p>それでは、審議事項1 第2次江別市緑の基本計画(案)について、ご説明いたします。資料2の計画案をご覧ください。</p> <p>こちらは、昨年9月に開催した前回の審議会でご覧いただいた素案から、本審議会でのご意見、意見公募でのご意見などを踏まえましてほか、事務局で必要な修正を行って作成したものでございます。</p> <p>主な変更点等について、ご説明いたします。</p> <p>5ページをご覧ください。</p> <p>下段の図2-2のグラフについて、こちらは市民アンケートの結果ですが、「緑に親しめる空間があると思う市民割合」を表しており、これは市の総合計画の指標としても使用しているものでございます。市では総合計画も今年度新たに策定しているところですが、その総合計画の年次にあわせて、年度を修正いたしました。また、直近の値を令和3年度の値から令和4年度の値に修正しました。これに伴いまして、令和4年度の数値に合わせる形で、グラフの上の本文も「高い値を維持しています」という表現に修正しました。</p> <p>なお、素案では、直近の値や現状値として令和3年度の数値を用いていましたが、市の他の計画と整合を図るため、全体的に令和4年度の数値に修正しており、この後もいくつか同様の点がございますので、その都度ご説明いたします。</p> <p>次に、6ページをご覧ください。</p> <p>図2-3のグラフも直近の値を令和4年度の数値に修正しました。市民1人当たりの公園面積を表したグラフであり、増加の傾向は変わりません。</p>

次に、9ページをご覧ください。

下段の(3)江別市の関連する主な計画の項目の二つ目にあります都市計画マスタープランの記載について、同計画の策定段階の文言修正に合わせ、一部文言を修正しましたが、趣旨が変わるものではありません。

次に、11ページをご覧ください。

ここは、緑の課題のページですが、緑のイメージとして野幌森林公園の写真を掲載しました。

次に、16ページをご覧ください。

項目の四つ目の脱炭素社会の実現のための緑の保全の部分で、前回の審議会で森林の二酸化炭素吸収源の役割だけに脱炭素化を頼るわけではないとわかる表現にすべきというご意見をいただきましたので、1行目に「江別市環境管理計画で定める温室効果ガス排出削減の推進とあわせて」という表現を加えて、ほかの取組とあわせて、森林の吸収源の機能のため保全を図るという表現に修正をいたしました。

次に、17ページをご覧ください。

ここは「水辺をまもる」のページですので、石狩川の写真を掲載しました。

また、下段の成果指標につきまして、こちらも現状値を令和4年度に修正しました。その結果、保安林面積は年度が変わっても数値は変わらず、市全体の緑被率につきましては、表の下の米印の部分にありますとおり、令和3年6月撮影の航空写真から算出した数値を現状値とすることを記載しております。

また、前回の審議会で成果指標の数字だけを見ても多いのか少ないのかわからず、指標として設定した意図も伝わりにくいのご意見をいただきましたので、表の下の部分に、説明文を記載しました。保安林面積は将来にわたり保全するため、面積を維持し、市全体の緑被率についても緑豊かな環境をまもるため、その割合を維持することを記載しております。

次に18ページをご覧ください。

項目の四つ目のコンパクトなまちづくりに対応した、公園施設の整備や適正配置の検討の文章ですが、1行目と2行目でコンパクトなまちづくりや子どもたちの健全な育成、高齢者の健康増進などの記載がありますが、修正前は「周辺環境や社会情勢などを踏まえた」という記載であったものを、公園担当部署からの修正で具体的な記載にしました。

次に19ページをご覧ください。

ここは公園関係のページですので、湯川公園と若草公園の写真を掲載しました。

次に22ページをご覧ください。

下段の成果指標につきまして、現状値を令和4年度に修正しました。市民1人当たりの公園面積は年度の修正に伴い16.88㎡から16.94㎡に修正しました。保存樹木数は年度が変わっても数値の変更はございません。

表の下の説明文を追加し、市民1人当たりの公園面積は、全国や札幌市の数値を記載し、江別市の状況がわかるようにし、身近な緑をそだてていくため、増加させる目標とすることを記載しました。保存樹木数は制度の説明と今後も名木を保存していくために、増加させることを目標とすることを記載しました。

次に24ページをご覧ください。

ここは、防災・減災のページですので、避難場所に指定している泉の沼公園の写真を掲載しました。

次に25ページをご覧ください。

項目の二つ目の「野生生物との共生」の5行目から、先ほどご説明いたしましたヒグマに関して、パブリックコメントの結果を反映して記載しました。

項目の三つ目のエコロジカルネットワークに関する部分ですが、前回の審議会で、国道12号線を動物が移動することについてご意見をいただき、どのような動物を対象にするかなど記載できないか検討しましたが、エコロジカルネットワークは野生の生き物を幅広く対象とする考え方のため、対象を絞った表現にはできないことから、6行目の後段に『これら「様々な」生物の』と「様々な」という言葉を加えました。

次に27ページをご覧ください。

	<p>上段の成果指標ですが、こちらも現状値を令和4年度に修正しました。緑に親しめる空間があると思う市民割合は年度の修正に伴い 91.7%から 90.2%に修正しました。次の環境関連イベント及び環境学習参加者数は、素案では環境関連イベント等への参加者数で、環境学習参加者数を含んでいませんでしたが、上位計画である総合計画の指標として環境学習参加者数を含むこととしましたので、整合を図るため、環境学習参加者数を含むものとして統一したものです。数値は 2,526 人で植樹会などの緑に特化した行事のほか、幅広く環境問題の啓発イベントや子どもを対象とした自然学習などの参加者数を含んだ数値としております。</p> <p>表の下の説明文については、緑に親しめる空間があると思う市民割合は、これまでも高い値ですが、緑をいかす取組の充実によりさらに高めることを目標とし、環境関連イベント及び環境学習参加者数も子どもから大人まで幅広く環境学習の機会を充実して多くの市民に参加してもらおうよう参加者数を増やしていくことを目標とすることを記載しました。また、市民植樹の写真を掲載しました。</p> <p>次の28ページ以降の部分ですが、こちらは緑の配置計画として、環境保全など四つの視点から配置計画図を掲載しておりますが、見やすくなるように凡例の付け方などを若干修正しております。また、30ページには四季のみちの写真を掲載しました。</p> <p>前回の審議会でご覧いただいた素案からの主な修正内容については以上です。</p> <p>なお、この計画案の末尾に資料編を追加する予定で、審議会での経過や委員名簿として委員の皆様のお名前などを掲載させていただく予定です。</p> <p>また、計画策定のスケジュールにつきましては、本日お示した計画案を、文言等の最終確認を行い、市議会の所管委員会へ報告のうえ、市長決裁を経て3月には策定し、計画書の印刷製本を行い、ホームページなどで公表する予定です。</p> <p>説明は、以上でございます。</p>
大原副会長	<p>ご説明ありがとうございます。</p> <p>ただいま、これまで議論してきました「第2次江別市緑の基本計画(案)」について、前回の審議会以降の変更点の説明がありました。</p> <p>前は、一つずつ項目別に見て参りましたけれども、今日は前回の素案から変更した部分を通してご説明いただきました。</p> <p>前回審議会でご発言いただいたことなどを振り返りながら、個別にご発言いただいたところが、うまく変更されているか、または全体を通して反映されているかということについて、皆様からご意見をいただければと思いますので、ご発言をお願いいたします。全体としては、総合計画の年次にあわせて、令和 3 年度ベースだったものを令和 4 年度のなるべく直近のデータにしたということですね。</p> <p>私から、1点ありますが、成果指標を見せていただいたときに、1番最初に出てくる成果指標が17ページで、目標のところの矢印は横に向いています。</p> <p>後の方のページになると、例えば27ページでは矢印が上がっていることで、この数値を上げようという意図の矢印だということがわかるのですが、1番最初に出てくる矢印が横矢印だと意図がわかりづらいのではないかと思います。</p>
星野係長	例えば「維持」という言葉を加えるというイメージでしょうか。
大原副会長	言葉で「維持」とすると消極的な感じがして、最初の矢印が右上がりであれば、これを上げようとしているというのがわかるのですが、最初に出てくるのが横矢印となっているので、わかりづらいのかなという印象があります。
星野係長	17ページの矢印はこのまま残して、小さく「維持」と加えることはできるかと思えます。また、27ページでは「向上」とかそういう言葉を加えるとわかりやすくなるかと思えますが、いかがでしょうか。

大原副会長	<p>17ページの目標である保安林面積なども本当は増えてもいいという認識でいます。</p> <p>ですから、この横矢印は、右上がりでも良いが、最低限維持をしますという意図と、維持を目的としているのかというところで、「維持」と書いてしまうと、増やしはしないのかと思われてしまう可能性があるのではと思います。</p> <p>そもそも、右上がりの矢印が初めに出てきていれば、横矢印は現状を維持しようという意図なのが見えるのですが、最初に横矢印が出てきてしまうと、この矢印はどういうことなのだろうと思ってしまわないかという心配があります。</p> <p>ただ、「維持」と書いてしまうと維持を目指すというように見えてしまって、消極的に感じられることから、もったいないように思います。</p>
谷口室長	<p>ご意見ありがとうございます。取組のタイトルにもございますとおり「まもる」ということでございます。市としましては、宅地造成なども進んでいるところで、その中においても防風林の保全や植樹などを含めて、この数値を維持したいというものです。</p> <p>表の下の文章の中でも2度ほど維持という言葉が記載されておりまして、考えが出ているところであります。いずれにいたしましても、増やすというところまで今回の計画でお示しするところまで至らないという方針でございます。</p> <p>結果的には増えるという努力をしたいとは考えておりますが、維持するという表現としたいと考えております。</p>
大原副会長	<p>後のページになって右上がりの矢印が出てくることで、17ページの横矢印が維持ということだとわかるのですが、17ページの文章に「維持することを目標とします」と記載されているので、それ自体に齟齬はないと理解しました。</p> <p>ほかにお気づきの点など、委員の皆様からご発言いただければと思います。</p>
門脇委員	<p>掲載されている写真についてです。綺麗な写真が散りばめられているうち、2.3緑の課題とある中で、11ページに野幌森林公園の写真が掲載されていますが、このページは(4)緑と市民との関わりに関する課題ということで、地域の皆様の参加も必要だというような趣旨だと思っております。</p> <p>それであれば、今掲載されている綺麗な自然の写真も良いと思いますが、市民の方が参加していることがわかるような写真というのも良いのかなと思いました。</p> <p>ただ人の写真を載せるというのはなかなか難しいところがあるというのは承知しておりますので、ご検討いただければと思います。</p>
谷口室長	<p>ただいまのご意見を踏まえまして、私どもが所有している写真等で、今一度検討してみたいと思います。</p>
大原副会長	<p>皆様お目通しのほう、いただきましたでしょうか。</p> <p>ほかにございましたらお願いいたします。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
委員一同	なし
大原副会長	<p>それではこの審議事項に関しましても、皆様のご承認をいただいたということで、今後事務局の方で策定の作業を進めていただければと思います。</p> <p>よろしくお願いたします。</p> <p>先ほどのお話では3月に策定予定ということでございました。</p> <p>それでは次第のその他について事務局からご説明をお願いいたします。</p>
谷口室長	<p>それでは、今後の予定についてご報告いたします。</p> <p>今後の審議会の日程ですが、次年度第1回の審議会は8月以降に開催を予定しております。</p> <p>ただし、委員の皆様が本年7月末で終了となりますことから、各団体等から推薦をいただいている委員の皆様につきましては、事務局から各団体等に改選の手続きなどにつきまして、ご連絡をいたしますので、よろしくお願いたします。</p> <p>以上でございます。</p>

大原副会長	<p>報告のとおり現在の委員では最後の審議会となります。任期中にはコロナなどもありましたが、その中で、市としてはとても大切な、この緑の基本計画を作るということで、3年間、ご審議いただきました。事務局の方も色々なご苦労があったかと思ひます。</p> <p>3年間、皆様お務めいただきまして、もし、全体を通してご意見等がございましたら、ご発言いただければというふうに思ひますけれどもいかがでしょうか。</p>
委員一同	なし
大原副会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは本日の案件の方はすべて終了いたしました。</p> <p>本日は、足元が悪い中ご参集いただきまして誠にありがとうございます。ご議論を大切に、事務局の方で反映していただければと思ひます。それでは進行を事務局にお戻しいたします。</p>
谷口室長	<p>大原副会長ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、令和5年度第2回江別市緑化推進審議会を閉会いたします。</p>